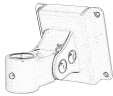

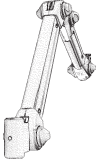
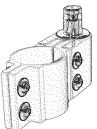




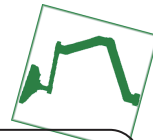
ARM2-26SP60R

URL <http://www.livecreator.co.jp/>

この度は弊社製品をご採用賜り、誠にありがとうございます。ご設置、ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。「安全上のご注意」は必ずお読みになり、正しくお使いください。

梱包する部品の一覧	添付品
 <p>ピボットヘッド 液晶ディスプレイをアームと結合します。液晶ディスプレイをスタンドやアームに取りつけるためのネジ穴の規格・VESA75に対応しています。</p>	VESA用ネジ M4X10 × 4 6角レンチ (4mm) × 2 6角レンチ (3mm) × 1
 <p>VESA100変換用プレート(取っ手付) 液晶ディスプレイをスタンドやアームに取りつけるためのネジ穴の規格・VESA100に対応するために、VESA75をVESA100に変換するためのプレートです。VESA75の液晶ディスプレイには不要です。</p>	VESA用皿ネジ M4X10 × 4 M4ネジ用ナット × 4
 <p>スーパー (ロング) アーム 主としてアルミダイキャスト製で、上下4関節、長さは820mmあります。6Kgまでの重さの液晶ディスプレイの取りつけ用として設計されています。なお、液晶ディスプレイの重量との微妙なバランスで静止しますので、単独では宙に浮きます。</p>	プラスチック・キャップ × 2
 <p>ボールマウント アルミダイキャスト製ボールマウントです。半円状の2枚の板でボールを抱くことで固定します。ユニットボールなどの外径が60mmのものに対応します。なお、ボールマウントをボールに固定される前に添付のゴムシートでマウントとボール間の間隙調整とボールの保護の目的でゴムシートをボールに巻きつけるなどしてください。</p>	金属スパーサー(円筒状) × 1 (外径33mm/内径20mm) ピン(直径20mm) × 1 ゴムシート × 1

これからも、ライブクリエイターは新しいLCDライフをお楽しみ頂ける様、様々な製品をご提案申し上げます。よろしくご指導ご鞭撻ください。お願い申し上げます。



液晶ディスプレイ用アーム **保証書** (商品名: ライブクリエイターARM2-26SP60R)

- 保証期間内に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書きに従った正常な使い方での故障した場合は、本書記載内容に基づき無料修理いたします。
- 保証期間内であっても、つぎの場合は有償の修理となります。
 - (1) この保証書の提示がない場合。
 - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お名前(貴社名)、取扱い店名がない場合、および保証書の文言が書き換えられた場合。
 - (3) 改造、または不当な修理による故障および損傷。
 - (4) ご購入後の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災や天災などによる故障および損傷。
 - (6) 消耗品の交換。

※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in JAPAN.

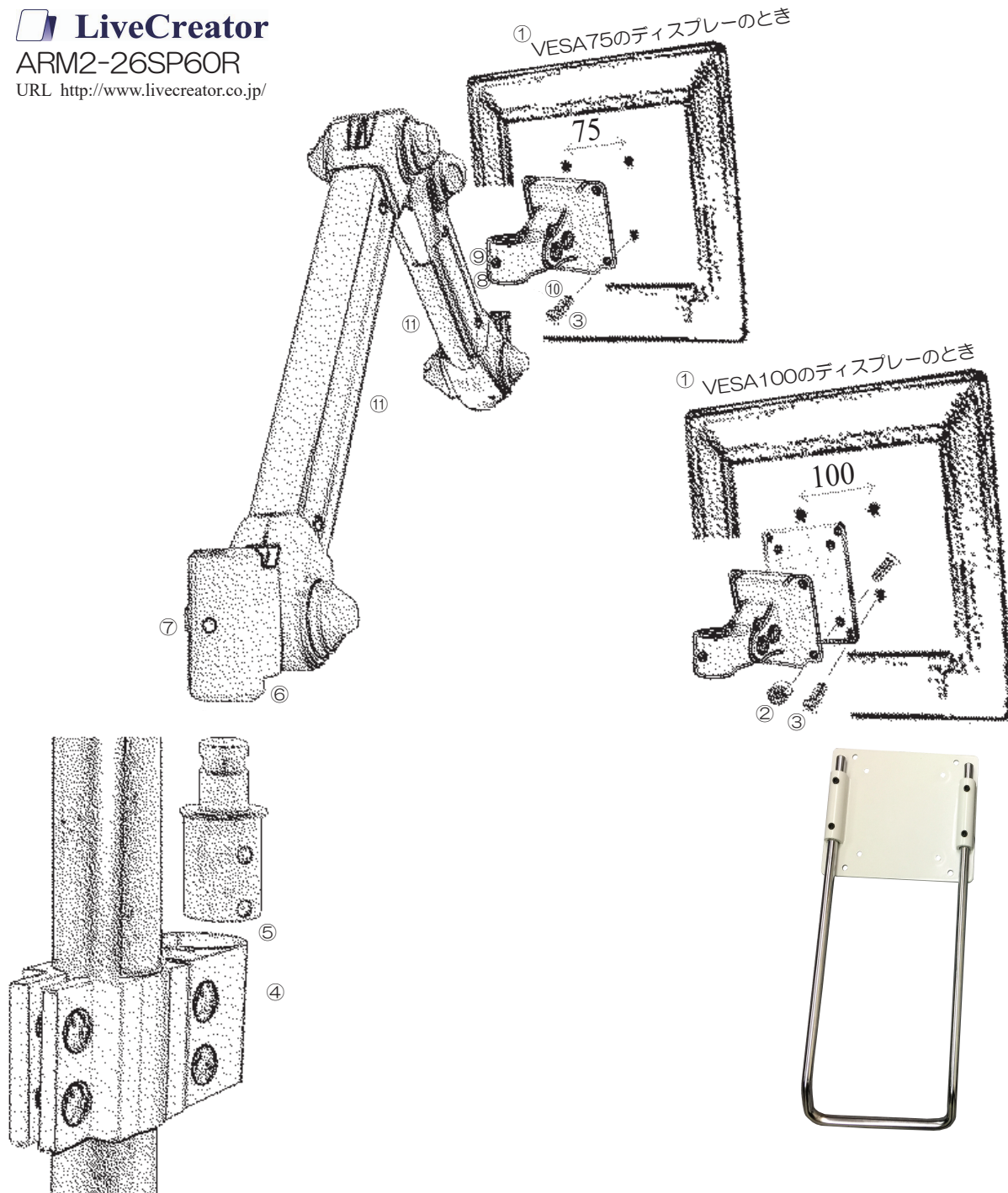
ご購入年月日	保証期間 ご購入の日より 1年間
お名前	
ご住所	
取扱い店名 (住所 電話)	

株式会社ライブクリエイター
<http://www.livecreator.co.jp/>

品質表示	一般名称	液晶ディスプレイ用ボールマウント固定式スーパーロングアーム
	商品名(型番)	ライブクリエイターARM2-26SP60R
	固定方法	ボールマウントで十分な強度のある既設のユニットボールなどに固定
	特長	ディスプレイを空間の任意位置に移動、静止できます(米国特許取得)。ボールマウントで固定しますので、一体化し、半永久的に安定します。
	耐荷重	min 2.5Kg ~ max 6Kg
	主材質	アルミダイキャスト、一部鋼材およびプラスチック
	モニタ取付部 ケーブル収納方法	液晶ディスプレイの規格・VESA 75mm / 100mmに対応 アーム内に収納

安全上のご注意	
	警告 この表示を無視し、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この製品内部の分解および改造は絶対にしないでください。この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品内部の点検、調整、修理は、危険ですから絶対にしないでください。この製品の耐荷重に変化をきたし、事故や故障の原因となります。
	この製品を不安定な場所や脆弱な箇所に絶対に取り付けしないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品を振動や衝撃の多い場所に置かないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品に液晶ディスプレイ以外のものをぶら下げたりしないでください。事故や故障の原因となります。
	この製品に耐荷重以上の液晶ディスプレイは絶対に取り付けしないでください。重大な事故や故障の原因となります。
	メインアームを、上下逆さにして取り付けしないでください。重大な事故や故障の原因となります。
	ネジを締めたあとは必ず締め具合をチェックしてください。チェックを忘れると、重大な事故や故障の原因となります。
	プラスチックノブでアームの関節の硬さを調節するとき、硬めに調節してください。緩めに調節すると、事故や故障の原因となります。
	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害が想定される内容を示しています。
	この製品に水などの液体を入れたり、この製品を濡らしたりしないでください。さびの原因となり、事故や故障を招くもととなります。

設置の手順



①ディスプレイの裏面を見て、ネジ穴とネジ穴の間隔（VESA規格）が75mmか100mmか、チェックします。

②VESA100規格の場合、ベサ変換プレート（正方形の板状）をピボットヘッドと呼ぶ金具に添付の皿ネジとナットを使い、一体化させます。プラスのドライバなどの工具は事前にご用意ください。添付のナットは中に緩みどめのナイロンが入っているため、締める際、ナイロンの山を越える瞬間、より強い力が必要となります。



VESA75規格の場合、ベサ変換プレートは使用しません。

③VESA100規格ではベサ変換プレートを、VESA75規格ではピボットヘッドを、ディスプレイ裏面のネジ穴に添付のネジで固定します。

④ボールマウンタの4本のネジを4mmの六角レンチで一旦はずします。既設のユニットボールなどを傷つけない目的と、間隙を埋める目的で添付のゴムシートをボールに巻きつけます。半円状の2枚の板をユニットボールなどに抱かせます。ボールマウンタの4本のネジを再びつけ、軽く締めます。

⑤ピンが入った円柱状の金属スペーサを、ボールマウンタの穴部分にはめます。ボールマウンタの4本のネジを4mmの六角レンチで、今度はしっかり締めます。

⑥メインアームを金属スペーサのピンに、上からはめます。メインアームには力学的に上下関係が決まっています。出荷時にピンがついている方が上部です。

⑦穴にはまっているネジを3mmの六角レンチで調整、金属スペーサのピンの溝に固定します。

⑧ディスプレイをつけたピボットヘッドをスーパーアームのピンに、上からはめます。

⑨穴にはまっているネジを3mmの六角レンチで調整、スーパーアームのピンの溝に固定します。

⑩穴にはまっているネジを4mmの六角レンチで調整、液晶ディスプレイの傾斜を調節します。

⑪プラスチックのカバーをはずしケーブルを格納、その後再びカバーをします。（以上）